

Mランドニュース Vol. 83

丹波ささ山校 平成26年2月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

《今月の言葉》

「身の回りの掃除もできない者は、国の掃除などできない」

中田 宏衆議院議員が、松下政経塾で当時、松下 幸之助塾主から教わったことば。

新年を篠山で

大晦日の夜に、ホーム生の皆さんを初詣へお誘いしました。「年越しそば」とはいきませんでしたが、カップ麺とおにぎりもみんな食べておいしいくなります。

また、携帯電話の普及で送る機会の少なくなった年賀状も書いてもらいました。送る相手は家族、友人のみならず、卒業後帰宅した自分に送るのもOK。書いている時間、その人の顔を思い浮かべ、心をよせることができ、それがはがきのいいところでもあります。



心を込めて年賀状を書きました

そろそろ時間も押し迫り、送迎バス二台で出発し、最初に参拝したのは尊宝寺。ここでは除夜の鐘を撞かせていただきました。一〇八あるといわれる人間の煩悩を

除くとされるこの習わしも、若宮住職によると「人間の煩悩を取り除くことはできません。自分に欲があることに気付き、そこからどのように生きていくのが大事です」とのお話しに、ゲストの皆さまは静かに聴き入っておられました。元気な鐘の音が、静かな篠山の夜に響きます。



住職のお話しに聞き入るゲスト



さあ、今から撞くぞ！！

この後、春日神社に参拝。ゲストの皆さんに見ていただきたかったのは、日本で最初に行なわれる『能』です。元朝、恒例の翁神事が今回で

三七回を迎え、天下泰平、国土安穩、五穀豊稔、延命長寿を祈ります。寒い中でしたが、終始、笑顔の絶えない皆さんをみると、今年もいい年になることを感じずにはいられません。



大勢の方がいい年になるよう祈ってご覧になった翁神事

次は、参拝されたゲストのコメントをご紹介します。

初体験ばかりでした！除夜の鐘を見たこと、聴いたこと、撞いたこと。能を見たこと。すごく楽しかった。一生忘れられない年越しになりました。 土井 文瑚様

今回の初詣、春日神社、屋台、おみくじ、焚き火、参加してたくさん体験ができ、楽しかったです。きれいな星空の中、除夜の鐘を撞き、良い思い出になりました。最初で最後になるかもしれない兵庫での初詣、楽しかったです！おみくじは大吉でした。 福井 佳奈様

人生初の除夜の鐘を撞いたことは、忘れることのできない思い出になりました。最初は寒くて行くのが嫌やったけど、Mランドで友達ができ、その子達と一緒に新しい年を迎えたことも、いい思い出になりました。Mランドで色々な人と知り合えて、関わってよかったです。 三好 かのり様

一月四日、お正月の雰囲気だたようMランドで、午前の教習が終わったゲストにお声がけし、お餅をついていただきました。 「教習所で餅つきをするんですかー」という声もありましたが、Mランドでは恒例行事です。特に、都会からお越しのゲストは初めてという方が多く、蒸しあがった餅米が目の前でお餅になっていく様子に興味津々。我も我もと交替でつきますが、見るのとやるのでは大違い。二十回ほどつきますと息があが

お餅つき

り、ちょっと油断すると白（うす）び大笑いでした。



みんなで丸めるつきたてのお餅

ようやく杵（きね）と臼（うす）でついたお餅は粘りが良く、出来たての美味しきは言うまでもありません。にぎやかにいただいたお餅は、きな粉と佐藤醤油の二種類で味付けし、正月返上で教習を頑張っているゲストに召し上がっていただきました。ささやかながらMランドからのお年玉でした。



みんなで交替しながら、楽しくつきました！

初 釜

Mランド「三宝庵」のお茶席で、ご指導をいただいたており、まず満仲先生のご自宅に、一月十五日、永井所長とともにサービスクームのスタッフが新年初に行なわれるお茶会、初釜にお招きいただきました。

先生宅のお庭は、作庭家で枯山水の祖といわれた重森三玲氏の晩年の作品で、大阪万国博覧会開催当時の昭和四十五年に造られたものです。庭は護岸に八十八の石が組まれ、周囲は大川込みのさつきに囲まれています。それぞれに意味のあるものです。日本人は末広がりをお好むため、「八十八」という数になっています。鶴島、亀島と呼ばれる石組もあります。

また、滝の前には鯉を模した石があります。鯉は上流に登っていくと、龍に化身するといわれ、龍は化身はのどもとに宝を隠すといわれ、龍もまた、登竜門といわれます。大変おめでたい庭となっています。祝儀の庭といわれる由縁です。



趣のある先生宅のお庭

お茶室は昭和五十七年、茶室建築の第一人者、中村昌生氏が造られた『蓮珠庵』といえます。正覚寺の山号を蓮法山といい、この「蓮」とり、龍珠庭の「珠」とつって、蓮珠庵と名付けられたそうです。簡素な中にも重厚な趣きがあるお茶室でした。



緊張しながら蓮珠庵へ

ご紹介いたしましたように、お庭は重森三玲氏、お茶室は中村昌生氏という日本を代表する一流人が作った

た空間で、日本ではここだけではないかとのこと。そのよな宝が篠山にあることを知りませんでした。そのお茶室に自然に背筋が伸びる思いでした。

お茶席では、隣の方に「お先に頂戴します」と言ってお茶をいただきます。これは他人に対し、「思いやる心」を大切にしているからです。

Mランドでは運転の際、地域と地球のドライバーとして、他に思いやる「**爽**の心」を養ってほしいという思いで、教習させていただいています。これは、お茶とも共通する心ではないでしょうか。



まずは、満仲先生からいろいろなお話を

私たちは先生にお茶を教えていただいた四年目になります。本格的なお茶室でお茶をいただくのは初めてでした。普段は「三宝庵」の立礼卓（椅子に座って）の作法でさせていただいています。

で、当日は緊張しながら、拝見し、体験させていただきました。



美味しくお茶をいただきました



初釜の記念にみんなで

静かな雰囲気であったりと、お茶をいただく「無」の世界を味わえるのがお茶ならではの醍醐味といえるでしょう。Mランドでは、毎週木曜日にお茶席を設けていますので、みなさんも是非、無の世界を体験してみませんか。

中島 智美

※このお茶室、庭園を見学ご希望の方は教習所までご連絡ください。

今月のありがとうカード

インストラクターのみな様
こんにちは、運転やトイレ掃除のお世話をいただきまして、ありがとうございました。
今回、僕はこの合宿で運転以外にも沢山の大事なことを学んだり、経験をしました。皆さんとトイレ掃除をした際に、話しさせていただいたことは忘れません。これからも、率先してトイレ掃除など周りの人が喜ぶようなことを、Mランドを卒業した後も続けていきたいと思っています。本当にありがとうございました。
氏名 鈴木 翔悟 様

『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

2 / 9 (日) 八上小学校 西トイレ
(Am 7:00~8:00)

2 / 23 (日) 篠山中学校 屋外トイレ
(Am 7:00~8:00)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。

編集後記

年が明け、一月がおだやかに過ぎていきました。毎年、年始めに「今年はこんなことをしたい、あんなことをしたい」と誰か思っておられることでしょうか。年の終わりに、「ああ、少しでも成長できたなあ」と思える一年でありたいものです。

以前、小河会長は「何かをしようとするとき、選択肢がある。困難な道と楽な道。困難な道を選び越えたときに、何かが変わる」といわれたことを思い出します。自分がどちらを選んだかということは、自分が一番知っています。「よくやったなあ」と自分に言える、一年となるよう皆さんと共に。

(徹)



今年も雪化粧したコースの木々